

「新産業構造ビジョン」説明会

～ 一人ひとりの、世界の課題を解決する日本の未来 ～

経済産業省では、今年5月、第4次産業革命への確に対応するための官民の羅針盤となる「新産業構造ビジョン」を策定しました。

本ビジョンは、IoT、ビッグデータ、人工知能（AI）、ロボットに代表される技術革新によって、あらゆる構造的課題にチャレンジし、解決していく、そしてそれを経済成長にも繋げ、一人ひとりにとって、より豊かな社会を実現することを目的としています。

改めて日本の強み弱みを見つめ直し、日本の勝ち筋を実現するための中長期的な『将来像』と戦略を描き、それを具体化していくための『目標逆算ロードマップ』を定め、具体的な制度改革を見据えた『突破プロジェクト』をとりまとめています。

この度、本ビジョンの説明会を以下のとおり開催いたします。ご関心をお持ちの多くの方のご参加をお待ちしております。

- ◆ 日 時：平成29年 **8** 月 **8** 日（火） 13:30-15:00
 - ◆ 場 所：中国経済産業局 第1会議室（広島市中区上八丁堀6-30 合同庁舎2号館2階）
 - ◆ 説 明：経済産業省 経済産業政策局 産業再生課
 - ◆ 定 員：70名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）
 - ◆ 参加費：無料
 - ◆ 主 催：中国経済産業局
 - ◆ 申込先・問合せ先：中国経済産業局 総務課（岡本・上田(かみだ)・脇谷) TEL：082-224-5615
- ※以下の参加申込書に記載の上、7/31（月）までに、FAXにてお申込みください。

FAX：082-224-5640

「新産業構造ビジョン」説明会（8/8）参加申込書

会社・団体名			
所在地			
TEL			
役職名		氏名	
役職名		氏名	
役職名		氏名	

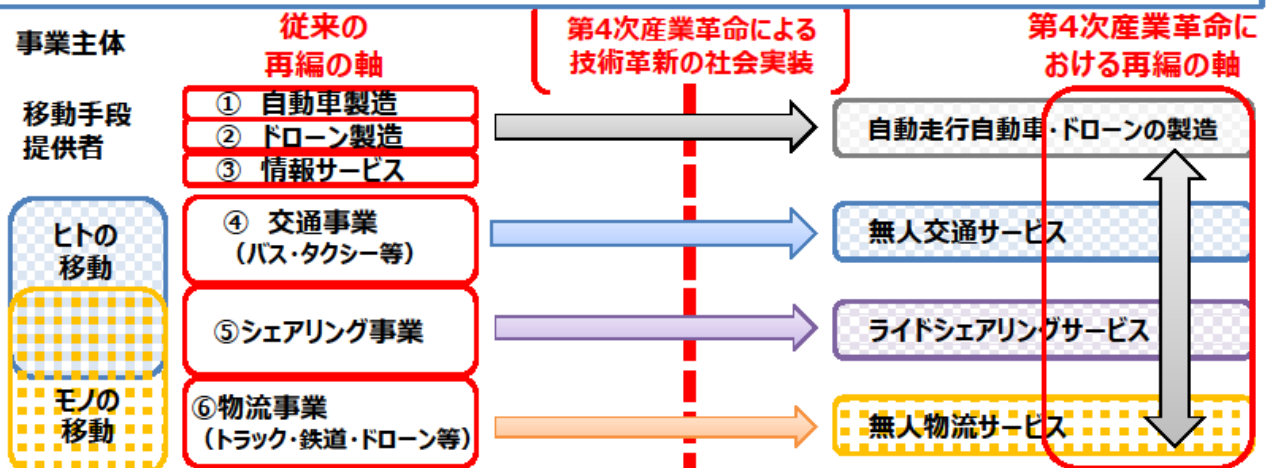
「新産業構造ビジョン」内訳

1. 今、何が起きているのか？
2. 2030年に向けて、どのような社会を目指すのか
3. 我が国の基本的な戦略
4. 各戦略分野における具体的戦略
 - i. 「移動する」(ヒトの移動、モノの移動)
 - ii. 「生み出す、手に入れる」(スマートサプライチェーン、製造・生産現場における高度化・効率化)
 - iii. 「健康を維持する、生涯活躍する」(健康、医療、介護)
 - iv. 「暮らす」(「新たな街」づくり、シェアリングエコノミー、FinTech)
5. 新たな経済社会システムの構築：産業構造・就業構造変革による横断的課題
 - i. ルールの高度化(データ、知財、標準、規制・制度)
 - ii. イノベーションエコシステム(CoE拠点、産学連携・大学、企業R&D、AIロードマップ、ベンチャー)
 - iii. 経済の新陳代謝システム(リスクマネー・無形資産投資、事業再編・産業構造転換、ガバナンス・対話)
 - iv. 人材育成・活用システム
 - v. 社会保障システム
 - vi. 地域・中小企業システム
 - vii. グローバル展開

《ビジョン資料より一部抜粋》

第4次産業革命による新たな産業構造転換

- 第4次産業革命技術の社会実装が進むにつれ、業種の壁が限りなく低くなる。
- この結果、同業同士の再編に加え、全く別の産業も飲み込み新たなサービスプラットフォームを創出する再編が拡大する可能性。



再編の萌芽：異なる産業との連携が行われている最近の主な例

- ①×⑤ GM×Lyft (ライドシェアリング)
→GMがカーシェアリングサービスの提供を開始。また、両者が共同で自動運転車の開発を行うとともに、GMがLyftに5億ドルを出資。
- ①×⑤ Ford Smart Mobility×Chariot (ライドシェアリング) :
→Fordがモビリティサービスを提供することを目的としたFord Smart Mobility (子会社) を設立。さらにFord Smart Mobilityが通勤用バスのライドシェアリングサービスを手がけるChariotを買収。
- ③×⑥ DeNA×ヤマト運輸 : → 無人物流サービスに向け、宅配便に自動運転技術を活用

出所：「新産業構造ビジョン」中間整理 産業構造・就業構造変革の方向性に関する資料を編集